

一 般 質 問 要 綱

平成 27 年第 9 回 12 月定例会

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
1	18	遠藤金美	1 マイマイガについて	(1) 今年度のマイマイガの発生・被害・防除結果について伺いたい。 (2) 昨年と今年の発生状況等の特徴や分析、考察はどのようになっているのか伺いたい。 (3) 来年の発生の予想や駆除対策について伺いたい。
			2 農業生産者団体である会津いいで農業協同組合の合併について	(1) これまでの事業等支援及び連携内容について伺いたい。 (2) 平成 28 年 3 月 1 日に他農協との合併後、本市の今後の対応・連携について伺いたい。
			3 本市内の高校と高校の教育について	(1) 選挙権年齢を 18 歳以上に引き下げることによる高校生への選挙啓発活動について伺いたい。 (2) 入学式・卒業式への出席・祝辞について伺いたい。 (3) 本市の中学校と本市内の高校との連携状況について伺いたい。 (4) 児童・生徒数減による今後の高校のあり方について、市の考え・対応を伺いたい。
			4 県内の大学への農学部新設について	(1) これまでの農学部設置の要望活動について伺いたい。 (2) 福島大学への農学部新設促進の働きかけについて、市の考えを伺いたい。
2	8	遠藤吉正	1 市政について	来年 2 月で山口市長も 2 期目の中間を迎えますが、これまでの 2 年間の総括と今後 2 年間の所信について伺います。
			2 平成 28 年度予算編成について	(1) 平成 28 年度の一般会計予算規模と編成の方針について伺います。 (2) 平成 28 年度における新重点推進事業の方針について伺います。
			3 地域振興施策について	(1) 市内（温泉地も含む）への宿泊者数を増やすための施策について伺います。 (2) 本市への訪日外国人を増やすための施策及び受け入れ態勢の整備について伺います。 (3) グリーン・ツーリズムを活かした誘客施策について伺います。
3	9	渡部一樹	1 総合戦略について	(1) 具体的事業と事業費の明示時期について伺いたい。 (2) 事業の絞り込みの考え方について伺いたい。

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				<p>(3) 子育て世代向け定住促進住宅の整備方針について伺いたい。</p> <p>(4) 定住自立圏構想の推進について伺いたい。</p>
4	10	後藤 誠 司	<p>2 甲斐本家蔵の保存・活用について</p>	<p>(1) 庁内検討委員会での議論と甲斐氏との話し合いの内容について伺いたい。</p> <p>(2) 費用対効果の検討内容について伺いたい。</p> <p>(3) 市民に広く意見を聞く機会の確保について伺いたい。</p> <p>(4) 全員協議会での答弁の整合性について伺いたい。</p>
			<p>1 均衡ある合併喜多方市の発展について</p>	<p>山口市長は、1 期目の市長選挙において「均衡ある合併喜多方市の発展」をマニフェストに掲げ、当選されました。現在、新市合併から間もなく丸 10 年を迎えます。周辺地域からみると、合併によって中心部は栄えるが、周辺部は置き去りにされてしまうのではという懸念を持っています。</p> <p>先日開催の議会報告会（高郷会場）においても、そういう懸念からの要望が出されました。均衡ある合併喜多方市発展の観点から以下の点を伺います。</p> <p>(1) 介護施設の設置（中学校学区単位に）ができないか伺います。</p> <p>(2) 市営住宅建設はできないかどうか伺います。</p> <p>(3) 総合支所機能の充実について伺います。</p> <p>(4) 栄養士を各総合支所へ再配置できないか伺います。</p>
			<p>2 工業用地の確保について</p>	<p>喜多方地方広域市町村圏組合の議会行政視察において、岩手県の広域消防署や清掃センターを視察研修してきました。その中の岩手中部広域行政組合の清掃センターが、北上市に新たに建設されてありました。そこは広大な工業団地で、整然と区画がなされてありました。本市も縦貫北道路が全線開通された今日、工業団地の必要性を強く感じたところでした。</p> <p>先の全員協議会において、工業用地確保事業の中間報告がなされましたが、以下の点について伺います。</p> <p>(1) 綾金地区の 10.15 h a が開発区域として示されましたが、これ以外の市有工業用地はないのか伺います。</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				<p>(2) 工業用水確保は十分かどうか伺います。</p> <p>(3) 造成にはどのぐらいの期間が必要か伺います。</p> <p>(4) 最終報告後の議会との協議は、年度内にあるのかどうか伺います。</p>
5	24	佐原正秀	<p>1 平成の大合併 10 年目の検証と今後の取り組みについて</p>	<p>平成の大合併後、間もなく 10 年目を迎えますが、歴史的総括は、基準や論点が多岐にわたり総括の条件が本当に成熟するには、まだまだ時間を要します。しかし、合併後 10 年は検証の重要なタイミングであり、将来に向けての体制づくりが見えてくるものと思っております。</p> <p>合併のメリットとしては、規模の利益で外見的に住民一人当たりの財政支出の減少にあり、財政指数の改善等、課題は役所が遠くなって不便、住民の声が届きにくい、サービスの低下等、今後それらを総合するビジョンと戦略が求められますが、そこで現状と今後の対応について伺います。</p> <p>(1) 10 年目を迎える節目にあたり、記念事業はどのように考えますか。</p> <p>(2) 行政サービスの専門化・高度化の分析について、どのように進められましたか。</p> <p>(3) 笑顔あふれる未来への広域的地域づくりは、どのように行われましたか。</p> <p>(4) 集落の維持と再生が重要な課題となりますが、対策をどうされますか。</p> <p>(5) グローバル化・人口減少時代と区域改革をどうされますか。</p> <p>(6) 多世代共生のまちづくりに、今後どのように取り組みますか。</p> <p>(7) 今後の目指す方向と取り組む基本的視点は、どうされますか。</p> <p>(8) 集落単位のオーナー制度、都市と農村の連携の取り組みは、どうされますか。</p> <p>(9) 全体的な検証と対応は新都市計画によって分かりましたが、地域別の対策が見えてきませんが、どうされますか。</p>
			<p>2 アートによる特色のあるまちづくりにどう取り組むかについて</p>	<p>平成 13 年に制定された文化芸術振興基本法においては、国民がその居住する地域にかかわらず、等しく文化芸術を鑑賞し、これに参加し、また、これらを創造することのできるような環境整備を図らなければならないと定められており、また、このような文化権は、1948 年（昭和 23 年）の世界人権宣言で</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				<p>も規定されている。文化は法律で認められた人権であり、自治体が文化に関わる重要な根拠とされております。</p> <p>そこで全国の自治体のまちおこしを見ますと、アートによる特色あるまちづくりが展開されており、本市においても笑顔とアートが作り出す魅力人の力を最大に発揮され、本市に訪れる観光都市にふさわしい、まちづくりを進めるべきと考えますが、本市の現状について伺います。</p> <p>(1) 現代社会における文化・芸術の重要性についてどう考えますか。</p> <p>(2) 自治体の役割についてどのように行動されますか。</p> <p>(3) 投資としての文化・芸術をどのようにとらえておりますか。</p> <p>(4) アーティストのための環境整備(創作スペースの提供)は、どうされますか。</p> <p>(5) 壁画によるまちづくりは、どのように思われますか。</p> <p>(6) 今後の展開と課題については、どのようなものが考えられますか。</p>
			3 スマートフォンによる災害、避難所情報の発信について	<p>近年、地震や津波、水害、土砂災害、避難所の位置などの情報を得られるスマホ向けの「災害アプリ」が登場しております。このアプリによって市民の方々はもちろん、観光で訪れ土地勘のない地域で災害が起きた場合にも有効で、的確な情報が得られ、敏速な対応につながります。</p> <p>本市は観光都市でもあり、これらの万が一に備え、観光客に対する安心感を確保することにより、安全で安心な旅行のできる喜多方市としての名声も高まると思います。</p> <p>そこで、これらの対策が求められると思われませんが、いかがですか、今後の対応について伺います。</p> <p>(1) スマホ向けの災害アプリ無料配信については、どのように考えますか。</p> <p>(2) 市民だけではなく観光都市としての防災アプリが必要と思いますが、どうですか。</p> <p>(3) 国土地理院では、より広域の情報が得られる防災アプリの開発を支援しており、これらの支援により開発すべきと思いますが、どうですか。</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				(4) 近年、外国人観光客が多くなっており、これらに対応することが必要と考えますが、どうですか。
			4 どの子ども育つ特別支援教育について	<p>先日、全国公立学校難聴・言語・心の発達障害教育研究協議会の全国大会が開催され、発達障がいや併せ有する子供への支援、読み書きが苦手な子供、心の発達障がいを支えるための連携が図られたと報道されたところでもあります。</p> <p>これらの内容を見ますと、保護者や在籍校関係諸機関との連携、難聴、言語、発達障がい教育に関わる教員同士の連携などの横のつながりと幼児期から大人に至るまでの連続した成長を支えるための各教育機関との適切な接続など、縦のつながりの視点を重視したとのことでもあります。</p> <p>我々が特に興味を持っておりますことは、読み書きが苦手な子供への支援体制及び心の発達障がいに対する支援であり、特別支援教育の努力により、どの子ども等しく育つ環境づくりが何より大切になってきております。</p> <p>そこで本市の発達障がい児の基本的教育方針と今後の対応について伺います。</p> <p>(1) 発達障がいのある子供への支援体制にどのように取り組みされておりますか。</p> <p>(2) 読み書きの困難にどう対応されますか。</p> <p>(3) 障がい教育に関わる教員同士の連携は、どのようにされておりますか。</p> <p>(4) 教員を対象とした基礎講座や各種大会などの派遣や研修は、どのようにされておりますか。</p> <p>(5) 生きる力と自己実現に対する支援体制は、どのように取り組みされますか。</p> <p>(6) 急増する心の発達障がい児にどう対応されますか。</p>
6	25	山口和男	1 平成 28 年度当初予算編成について	(1) 特に留意すべき点は何か。 (2) 自主財源の見通しと、その対策は。 (3) 地方交付税の縮減と、その対策は。 (4) 重点施策と、その財源は。
			2 地方創生の総合戦略について	(1) 定住促進住宅の整備と、その支援について (2) 奨学金返還の支援と、その具体策は。 (3) 看護人材の育成と就労促進の具体策は。
			3 国保税について	これ以上の負担増は耐えられない(議会報告会) との市民の声に対する対策は。

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
			4 日中ダムと大規模水利施設について	国営会津北部地区土地改良事業（日中ダム）に関する自治体の責務について
7	16	齋藤 仁一	1 第3次定員適正化計画について	(1) 第1次及び第2次定員適正化計画の総括はどうであったのか。特に、この計画期間内の業務量の推移と併せてどうであったのか伺いたい。 (2) 今年度中に第3次定員適正化計画を策定するとしているが、その基本的な考え方と数値目標について伺いたい。 (3) 第3次定員適正化計画における各総合支所の位置付け及び人員配置の具体的対応について伺いたい。 (4) 公民館体制における社会教育指導員の待遇改善を図り、社会教育及び生涯学習活動全般の体制を強化すべきと考えるが、市の考えを伺いたい。
			2 子どもの貧困化について	(1) 喜多方市内の子どもの貧困化の実態はどのようなになっているのか。また、市としての具体的な対応策について伺いたい。 (2) 小中学校における就学援助の実態はどのようなになっているのか。要保護、準要保護の児童生徒の3年間の推移について伺いたい。 (3) 準要保護の子どもの把握について、市はどのような対応をしているのか伺いたい。 (4) 就学援助については国の基準と市の基準では差異があるが、その理由は何か。また、その差異解消に向けた取り組みについて伺いたい。 (5) 子どもの保護者世帯への就労指導などの対応はどのようにしているのか伺いたい。
			3 山都及び塩川総合支所建設について	(1) 両総合支所建設についてのパブリック・コメントが実施されたが、どのような意見が出されたのか。また、これらの意見を建設にどう反映させていくのか伺いたい。 (2) 両総合支所建設では、今後、市民ワークショップが予定されているが、対象者はどのように選定するのか。また、開催時期はいつになるのか伺いたい。 (3) 両総合支所建設では、地場産材使用による施設整備と拠点施設にふさわしく図書館機能を併せ持った施設にすべきと考えるが、市の考えを伺いたい。

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
8	2	矢 吹 哲 哉	<p>1 個人番号（マイナンバー）制度は延期、廃止すべきと考えるが、市長の見解は。</p>	<p>(1) 個人番号（マイナンバー）制度の概要について ア 制度の主な内容は（個人、事業所、行政） イ 情報管理、漏えい防止のために個人、事業所、行政が求められる取り組みと罰則は。 (2) 実施にあたっての市の対応について ア 申請書に個人番号の記入がなくても、受け付けられるべきと考えるがどうか。 イ 行政・官庁等からの個人番号による個人情報の名寄せ、照会について、本人への通知、了解は、どのようになるのか。 ウ 執行にあたって、市独自の財政負担はあるのか。 (3) プライバシーの侵害、犯罪の危険性の増大などが予想される。実施は延期、廃止すべきと考えるが、市長の見解を伺う。</p>
			<p>2 TPP大筋合意についての市長の見解は。</p>	<p>(1) 「国会決議」は守られたと思うか。守られていると思うのなら、なぜ、守られたと思うのか。その理由は何か。 (2) 国民の前に大筋合意の全容を示し、臨時国会で説明すべきと考えるが、市長の見解を伺う。 (3) 政府の説明、新聞報道によると、95%の関税撤廃、農産物の重要 5 項目でも 3 割は完全に関税撤廃である。 これでは日本の農業の基盤を破壊するもので、本市の農業、地域経済の崩壊を導くものである。 TPP大筋合意を前提とした対策ではなく、TPPからの撤退こそ必要と考えるが、市長の見解を伺う。</p>
			<p>3 東日本大震災、福島第一原発事故の現状と対応について</p>	<p>(1) 福島第一原発事故の本市の現在の影響について ア 個人賠償の現状について イ 東電、国は原則 5 年で打ち切りの方針でいるが、この方針について市長の見解を伺う。 ウ 放射能汚染について、森林、河川は対策がいまだにない。国、東電に全体の対策を求めるべきと考えるが、市長の見解を伺う。 (2) 東日本大震災以降、本市の地震対策は強化されたのか。</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				<p>ア 地震対策の現状について (ア) 公共施設の耐震診断、耐震補強の現状は。</p> <p>イ 「喜多方市耐震改修促進計画」(平成 20 年 8 月作成)では、「多数の者が利用する特定建築物の耐震化率を平成 27 年度末までに 90%とすることを目標としているが、現在の達成率と今後の具体的計画は、どのようになっているのか伺う。</p>
			4 本年度変更された「新市建設計画」について	<p>(1) 山都町の新総合支所建設の現状と今後のスケジュールは。</p> <p>(2) 山都町新総合支所の建設に当たっては、市民センター的機能についても検討されているが、具体的にはどのような検討がなされ、計画に反映されているのか。</p> <p>(3) 「公共施設の適正配置と整備」を進めるとあるが、山都町の場合、どのように進めていくのか。 「新市建設計画」の実施事業から「山都開発センター」を外したが、開発センター整備の重要性等は、変わったのかどうか伺う。</p>
9	1	田中和加子	1 「安全保障法制」廃止を求めるが、市長の見解を問う。	<p>(1) 衆議院、参議院での採決の強行は、立憲主義、民主主義破壊の暴挙であり、抗議の意思表示を求めるが、市長の見解を問う。</p> <p>(2) 南スーダン P K O「駆けつけ警護」自衛官派遣が現実になったときの市長の見解を問う。</p>
			2 子育て支援の充実について	<p>(1) 待機児童の解消について</p> <p>(2) 一時預かり事業の充実について</p> <p>(3) 認可外保育所支援の充実を求めがいかかか。</p> <p>(4) 保育料の引き下げを求めがいかかか。</p> <p>(5) 市の都市公園の管理状況について</p> <p>(6) 今後の子育て支援の充実について</p>
			3 冬期間の高齢者等への支援の充実について	<p>(1) 福祉灯油の実施を求めがいかかか。</p> <p>(2) 除雪費の補助について</p>
10	11	菊地とも子	1 高齢者ボランティアポイント制度について	高齢者ボランティアポイント制度の導入について
			2 各種未納への対応について	<p>(1) 学校給食費の未納について</p> <p>(2) 篤志奨学資金貸付基金の収入未済について</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
			3 総合戦略策定について	(1) 地域の活性化と人口減少について ア 子育て支援について (ア) 結婚・妊娠・出産を希望している人々に対する支援について (イ) 子育て世代の負担軽減について イ 自治体連携について ウ 若年層の市内定着の促進について
1 1	1 2	小林 時 夫	1 防災・減災対策について	(1) 水害対策について ア 浸水想定区域の見直しについて イ 水防体制の充実について ウ 土のうステーションの設置について (2) 災害廃棄物処理計画について ア 現在の災害廃棄物処理状況について イ 災害廃棄物処理計画について
			2 教育行政について	(1) いじめ、不登校対策について ア いじめ、不登校の実態について イ 今後のいじめ、不登校対策について (2) 小中学校の施設整備について ア トイレの洋式化について イ 消防設備等の点検整備について
1 2	5	江 花 圭 司	1 蔵の湯新源泉井掘削の進捗と課題について	(1) 現在の進捗を伺います。 (2) 沸かし湯前と現在の沸かし湯、再オープン後の経費比較と想定経費を伺います。 (3) 再オープンまでのスケジュールと懸念事項があるか伺います。
			2 国家戦略 1 億総活躍社会について	(1) GDP は国内総生産ですが、本市における市内総生産の経済動向と今後の推移を伺います。 (2) 新年度から GDP の新基準移行により企業の研究開発費、コンテンツ制作費を投資と算出できるようになることについて、本市における影響を伺います。 (3) 本市の民間事業所における研究開発やコンテンツ制作に関する事業例を伺います。 (4) 地元産業の一つが世界一になっている背景から、ものづくり産業創出を活性化させるため、研究会の設置を要望するが見解を伺います。(例：喜多方発酵醸造研究会、ラーメン製麺研究会、蕎麦打ち研究会、カメラ研究会等) (5) 高齢者生産活動センターに関する新しい提案について ア センター運営委員会にて出された課題と対策を伺います。

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				<p>イ 今後の運営方針を伺います。</p> <p>ウ 高齢者と移住者の喜多方暮らしを支援するワンストップ窓口に関する見解を伺います。(例：高齢者と移住者の師弟関係で会員増強の仕組みづくり、農機具工具の使い方指導とレンタル、農園芸の指導、日本で唯一稼働可能な登り窯を活用した企業研修受け入れ等)</p>
13	19	佐藤 一栄	<p>1 全日本マスターズレガッタ開催について</p> <p>2 喜多方産の酒器に注いだ日本酒による乾杯を推進する条例について</p>	<p>(1) 平成 23 年 5 月 14 日から 15 日の予定で県営荻野漕艇場において、第 4 回全日本マスターズレガッタの大会が開催される予定でありましたが、東日本大震災の影響で中止となりました。そこに追い打ちをかけるように、7 月の豪雨によりボート場の沿岸も甚大な被害を受け、災害復旧が難航し一段落したのが平成 27 年 3 月末でした。</p> <p>そこで、大会への取り組みに対する進捗状況について伺います。</p> <p>(2) 平成 27 年 5 月 16 日から 17 日には、第 8 回全日本マスターズレガッタが島根県雲南市で開催され、平成 28 年度は熊本県菊池市において開催される予定であり、早くても平成 29 年度以降になりますが、開催するにあたっては会場整備も伴い、県との協議が必要となりますので、計画性を持って取り組む必要があると思われませんが、いかがですか伺います。</p> <p>(1) 喜多方市では平成 26 年 9 月に「喜多方産の酒器に注いだ日本酒による乾杯を推進する条例」が制定されました。本市には 11 の酒蔵が存在し、人口当たりの酒蔵の数は、全国の市町村の中でも 5 本の指に入るそうです。また、品質の高さでは日本一、今では世界一と言われるようになりました。市民としても伝統産業を理解し、地産地消を進めなければならないと思いますが、市としてはこの条例を推進するために、どのような対策をしましたか具体的に伺います。</p> <p>(2) 日本酒または酒器の生産に関わる業者、飲食に関わる業者との相互連携を市としては、どのように推進したのか伺います。</p> <p>(3) 乾杯をするための酒器の普及が少ないように思われますが、その対策をどのように推進するのか伺います。</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
			3 旧県立喜多方病院の跡地利用について	<p>(1) 旧県立喜多方病院跡地の解体作業も終わり、土壌の対策も終わろうとしております。工事が終わればバリケードも撤去され更地になります。市民の皆様は、今後どのように利活用されるか心配されていると思います。市としては、庁内検討委員会において、屋内型の子育て支援施設が望ましいということで、会津総合開発協議会を通じて県に要望をしたと思われませんが、その後の進捗状況について伺います。</p> <p>(2) 旧県立喜多方病院跡地の利活用が定まるまでは、更地となりますので、ひばりが丘球場の駐車場としての利活用等について、県に申し入れをするなど、市としての当面の利活用の考え方を伺います。</p>
1 4	3	小 島 雄 一	<p>1 TPP（環太平洋戦略的経済連携協定）の本市に対する影響について</p> <p>2 会津縦貫北道路の全線開通における塩川地区に対する影響と、その振興策について</p>	<p>10 月 5 日に大筋合意した TPP の合意内容が公表され報道されています。「重要品目の除外または再協議」という国会決議との整合性に大きな疑問があるものの極端な少子高齢化による国内市場の縮小という問題を解決するためには、アジアや太平洋圏の活力を取り込む必要があることも理解できます。反対といくら大声で叫んでも来年 1 月の国会に関連法が提出され成立するだろうという現実を見れば、しっかりと対策を立て取り組んでいかなければなりません。</p> <p>そこで以下の質問を致します。</p> <p>(1) 現段階で予想される本市の農業に対する影響は、どのようにお考えでしょうか。</p> <p>(2) 政府の対策はこれからだと思いますが、本市独自で積極的に取り組もうとするものはあるかどうかお伺いします。</p> <p>(3) TPP により新たなビジネスチャンスをつかむ業種もあると思いますが、その育成と発展をどのように援助するかお伺いします。</p> <p>9 月 6 日に全会津の期待を背負って会津縦貫北道路が全線開通いたしました。その便利さを実感するところであります。特に、高速道路網から外れていた本市にとっては、待ちに待った開通であることはよく理解できるところであります。しかしながら、その影で塩川町の交通状況は大きく変わってしまいました。その結果、国道 121 号沿いに発展してきた商店等に大きな影響が出ています。</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				<p>そこで以下の質問を致します。</p> <p>(1) 会津縦貫北道路全線開通により交通量は、どのように変化しているのか、実態を把握しておられますか。また、それはどのような状況でしょうか。</p> <p>(2) それにより影響を受ける業種は、どのようになっていますか。</p> <p>(3) 従来 of 塩川振興策と、それに追加すべき対策についてお伺いします。</p>
15	15	長澤勝幸	1 森林資源活用対策について	<p>(1) 森林経営計画及び総合戦略に基づく取り組みについて</p> <p>(2) 森林整備計画を進める上での課題について</p>
			2 国保医療費軽減対策について	<p>(1) 本市における医療費と疾病の現状及び対策について</p> <p>(2) 糖尿病等重症化予防対策について</p>
16	7	上野利一郎	1 喜多方市総合戦略について	<p>9月に策定された長期人口ビジョンの内容に基づき、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の喜多方版である、人口減少問題克服のための「喜多方市総合戦略」が示されたことを受けて、以下の点について伺います。</p> <p>(1) 移住・定住促進施策について</p> <p>ア 市内地域間でも移住が進み、周辺部の過疎化がさらに加速されることが危惧されるが、その対策として考え方をお伺いします。</p> <p>(2) 人材育成施策について</p> <p>ア 人材育成の拠点整備についての基本的な考え方をお伺いします。</p> <p>(3) 出産支援策について</p> <p>ア 出産祝い金の給付施策を検討する考え方はないのかお伺いします。</p>
			2 除雪機械運行管理システムについて	<p>平成 27 年度の今冬より、除雪機械運行管理システム業務が開始されるが、以下の点についてお伺いします。</p> <p>(1) 運行管理システムの実証実験による従来のタコグラフや運行記録との合一性の検証についてお伺いします。</p> <p>(2) 平成 28 年度以降、運行管理システムのランニングコスト（維持管理費）の推移についてお伺いします。</p> <p>(3) 運行管理システムの拡張性についてお伺いします。</p>
			3 塩川及び山都総合支所庁舎整備計画案	<p>10月に塩川及び山都総合支所庁舎の整備計画について、基本構想、基本計画の案が示</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
			について	されたが、次の点についてお伺いします。 (1) 新塩川庁舎建設予定地の周辺市道の拡幅計画や東側からのアクセス道路等の新規計画等も今後検討すべきと考えるが、検討の有無についてお伺いします。
17	22	齋藤勘一郎	1 消防施設の管理について	(1) 防火水槽について ア 市内に設置してある防火水槽の総数は。 イ 防火水槽の清掃排泥後、貯水に支障をきたす恐れがあると思われる箇所数は。 ウ 支障をきたす恐れのある防火水槽の貯水対策について (2) 消火栓について ア 消火栓のバルブ点検等について イ 消火栓のホースの点検等について ウ 消火栓の改善計画について
			2 消費者ホットラインについて	(1) ホットラインの概要について (2) 市民の生活トラブルの関心度について (3) 今後の取り組みについて
18	14	坂内鉄次	1 喜多方市長期人口ビジョンについて	喜多方市長期人口ビジョンについて
			2 喜多方市総合戦略(案)について	(1) 地域資源を活かし、地場産業の魅力、付加価値を向上させることについて (2) 魅力的な観光エリアづくりにより交流人口を増加させることについて (3) 子育て世代の負担軽減について (4) 市民が主役となった持続可能な地域づくりについて
19	21	大川原謙一	1 観光振興について	(1) 新宮熊野神社「長床」の国宝指定に向けた取り組みについて伺う。 (2) 慶徳町川前地区の「旧河道」を活用した観光振興について伺う。
			2 子育てしやすい環境整備について	(1) 子育て世代のお母さん達への支援について伺う。 (2) 本市の公園の遊具やトイレの現状について伺う。 (3) 子育て世代に対しての子どもの安全に関わる情報共有について伺う。
			3 ふるさと納税について	(1) 本年度のふるさと納税の内容について伺う。 (2) ふるさと納税された方に対しての返礼の記念品について伺う。
20	4	関本美樹子	1 市の教育のあり方と関連しての地域づくりについて	(1) 学校図書室の課題と今後のあり方について伺う。 (2) 本市において特色ある学校教育の具体

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				<p>的取り組み等は何かを伺う。また、方向性についても伺う。</p> <p>(3) 教育を核とした地域の活性化について伺う。</p>
			2 住民福祉の向上について	<p>(1) 災害に強い防災組織化の推進について伺う。</p> <p>(2) 地域医療の充実について伺う。</p> <p>(3) 高齢者等の生活の質の向上について伺う。</p> <p>(4) 行政懇談会における各要望事項と回答の中身の整合性等について伺う。</p>
2 1	6	渡 部 信 夫	1 友好都市との人材交流とパートナーシップの開設について	<p>(1) 現在の交流事業について伺います。</p> <p>(2) 職員の派遣による人材交流について伺います。</p> <p>(3) パートナーシップの開設について伺います。</p>
			2 特別職の非常勤職員の任用及び待遇について	<p>(1) 総務省の「臨時・非常勤職員及び任期付職員の任用等について」の通知をどのように取り扱われているか伺います。</p> <p>(2) 勤務条件等の待遇について伺います。</p> <p>ア 報酬額の検討はされているか伺います。</p> <p>イ 通勤にかかる費用弁償について、どのような検討がなされたか伺います。</p> <p>ウ 各種休暇・休業の適切な整備について検討されているか伺います。</p> <p>エ 保険関係の適用要件や研修及び福利厚生は、適切に対応されているか伺います。</p> <p>オ 社会教育指導員の勤務環境について伺います。</p> <p>(3) 任用について伺います。</p> <p>ア 職務内容や勤務形態から、特別職の非常勤職員としての任用が適切かどうか全体的な検討をすべきではないか伺います。</p> <p>イ 非常勤一般職及び任期付職員制度の活用について伺います。</p>
2 2	2 3	佐 藤 忠 孝	1 蔵の湯新源泉井掘削の進捗状況について	<p>(1) ボーリング掘削開始から現在までの進捗状況について</p> <p>(2) 今後の日程について</p> <p>(3) 今後の市全施設における料金設定について</p> <p>(4) サウナ用の水道を地下水にする考えはないか。</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
			2 市道 11062 号月見町通り線の電柱移動について	(1) 道路の幅員について (2) 電柱移設について (3) 今後の日程について
			3 入田付上水道未整備地区について	平成 34 年度に入田付上水道完了に向けた進捗状況について